

圧力緩衝器付 MGO COOLER

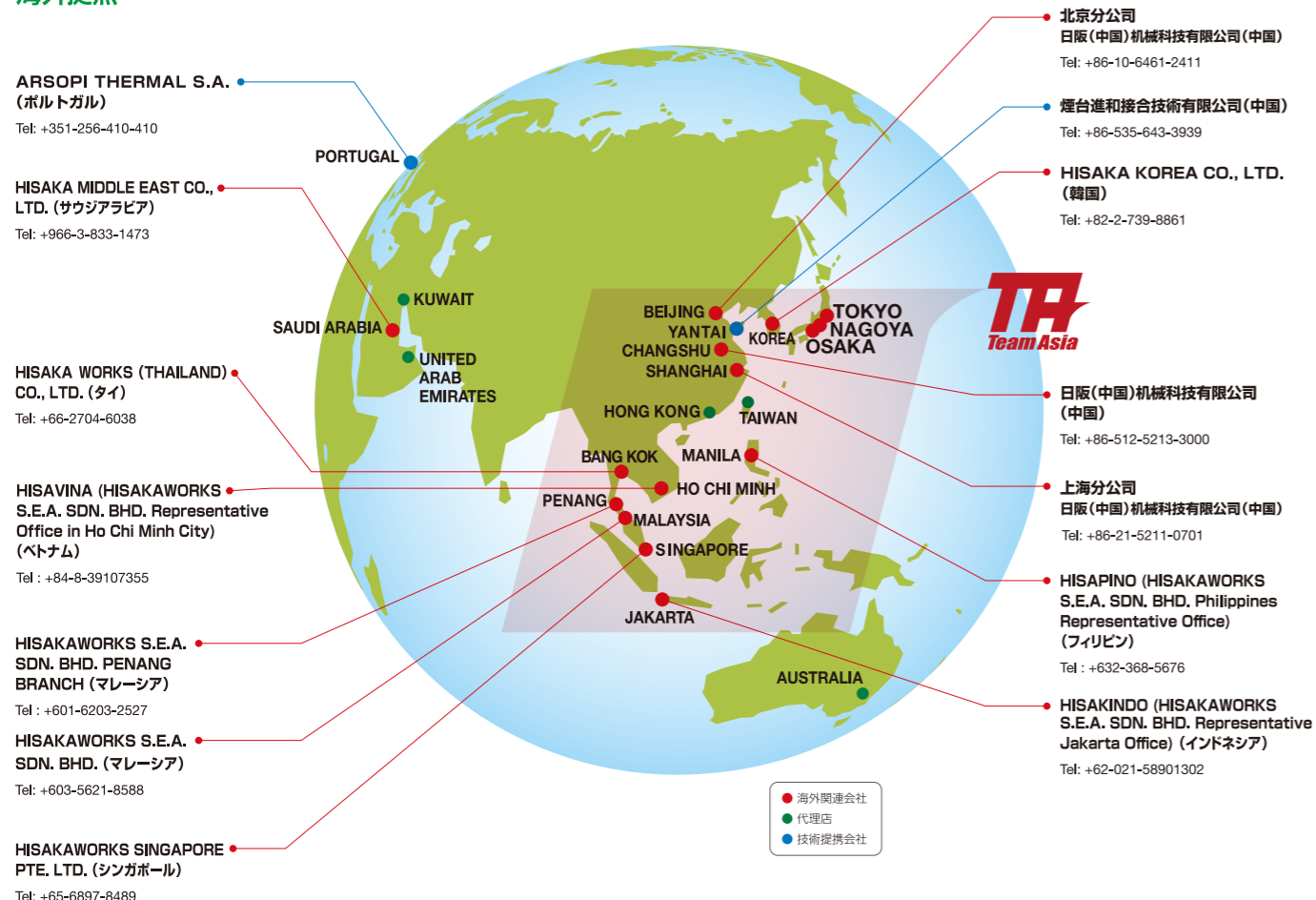
HISAKA プレート式熱交換器

エンジンの脈動から
プレート割れを防ぐ!
安全・安心な運航を
お約束します。



日阪グローバルネットワーク

海外拠点



Team Asia グローバルで戦略的なご提案を行うために、日阪日本との連携をこれまで以上に強めたアジアのビジネスネットワークです。日本国内と変わらぬ品質とサービスをご提供致します。

最新のプレートテクノロジーを世界に発信するHISAKA
株式会社 **日阪製作所** 熱交換器事業本部

営業部
大阪営業課: 〒578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2-1-48
TEL: 072-966-9601 FAX: 072-966-9602
東京営業課: 〒104-0031 東京都中央区京橋1-19-8 京橋OMビル2F
TEL: 03-5250-0760 FAX: 03-3562-2759
名古屋営業課: 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル12F
TEL: 052-217-2491 FAX: 052-217-2494
URL: <http://www.hisaka.co.jp/phe/>



HE-CJ134001
14.04.1000.YMZN

HISAKA



エンジンの脈動にも動じない圧力緩衝器付で、世界への長期運航も安心・安全！

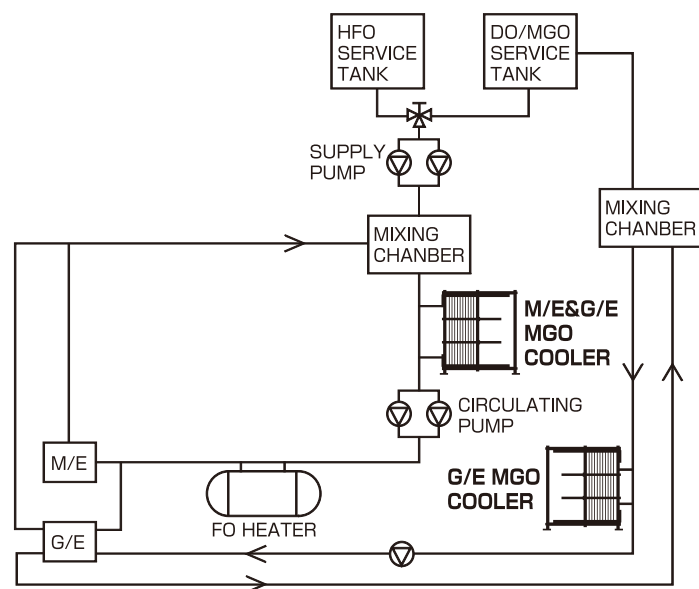
MGO COOLERに最適な日阪のプレート式熱交換器

船舶から排出される大気汚染物質への規制が強まり、MGOなどの低硫黄燃料油の使用が求められています。しかし、そのような低硫黄燃料油の使用を想定していなかったディーゼル機関では、低潤滑性による燃料噴射ポンプの異常摩擦等の問題が指摘されています。対策には新たに燃料油の粘度を上げるために冷却装置の設置が必要です。日阪のMGOクーラーは付属の緩衝器の働きでエンジンの脈動によるプレート割れの危険性を最小限にしています。



日阪のプレート式熱交換器使用のメリット

●MGO対応プラント燃料油系統フロー例



■高性能

プレス成形のパターンにより伝熱性能が多管式の3~5倍アップ、伝熱面積も小さくすみます。

■軽量・コンパクト

薄い伝熱プレート・少ない流体保有量・小さい伝熱面積で、質量は多管式の4分の1。メンテナンススペースを含め裾付を省スペース化し、工事も簡単です。

■敏速な立ち上がり

流体保有量が少ないため敏速に運転が立ち上がり、条件の変更にすばやく対応できます。

■優れたメンテナンス性

締付ボルト構造なので、分解が簡単でプレート洗浄が容易です。組立も分解と同様に簡単です。

圧力緩衝器付MGO COOLER

プレート割れによるトラブル解消

圧力緩衝器の併設により、プレートの割れに対して安全性が向上しています。

最適なプレート板厚の設定

脈動試験器によるプレート疲労限度の測定によりプレート板厚を設定しております。

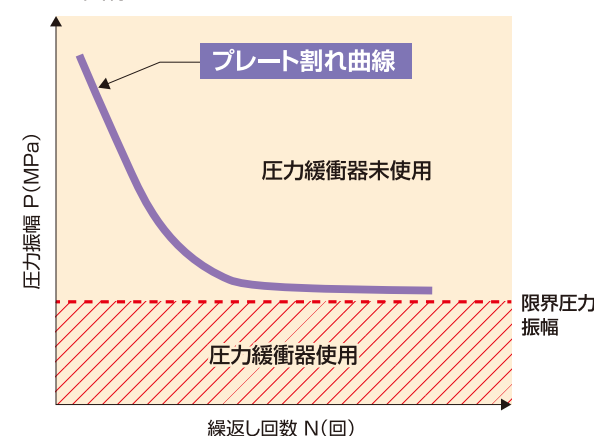
圧力緩衝器の最適設計

圧力緩衝器を取りつけた弊社独自の試験データに基づき、圧力緩衝器を選定し、コンパクトなサイジングを実現します。

安心の圧力緩衝機構

プレート式熱交換器をMGO COOLERとして使用する際に、エンジンの脈動によるプレート割れが予想されます。プレート割れによる2流体混合が起こると航行できなくなる恐れがあります。その対策としてプレートの2重構造(ダブルウォール)で2液混合を回避する方法もありますが、依然としてエンジンの脈動によるプレート割れの危険性はあります。そこで、日阪では、安全性を保つ圧力緩衝機構を備えたMGO COOLERを開発いたしました。MGO COOLERとしてご利用の際は、プレート割れに対応した圧力緩衝器付きプレート式熱交換器が最適です。

■PN曲線



日阪では、脈動によるプレート割れの限界値を探るための実験を繰り返し、それらのデータ解析からプレート式熱交換器に最適な緩衝器を付けることにより脈動割れに強いMGO COOLERをご提供できるようになりました。選定にあたっては、プレート型式、伝熱面積などに選り緩衝器の仕様が変わりますので、お問い合わせ下さい。



〈裏面〉